必須問題

問題 1 次の配列処理に関する記述を読み、各設問に答えよ。

「配列処理について〕

ハッシュ法により、一次元配列 x ヘデータを格納する位置を決定する。ただし、配列 x へ格納するデータは正の整数であり、一次元配列 x の要素数は $13(x[0]\sim x[12])$ とする。

ここでは、次のように計算を行い、データを配列 x へ格納する位置を求める。

- ① 入力された値を13で割った余りをkとする。
- ② x[k]が未使用であれば x[k]へ入力された値を格納するが、使用中であれば x[k+1]以降で未使用の要素位置を探して格納する。ただし、配列 x の最後まで調べて未使用の要素位置が見つからなければ配列 x の先頭に戻り、未使用の要素位置を探す。

なお,配列xの全要素の初期値は-1とし,-1が格納されていれば未使用と判断する。

<設問 1 > 配列 x が図 1 のような状態の時,15 と 50 が格納される位置を解答群から 選べ。なお,値を格納する時の配列 x は,必ず図 1 の状態から始めるものとする。

													12	
配列 x	26	-1	-1	-1	4	-1	19	33	-1	22	-1	11	38	

図1 配列 x の状態

- 15 が格納される位置… (1)
- ・50 が格納される位置… (2)

(1), (2)の解答群

 ア. X[1]
 イ. X[2]
 ウ. X[3]

 エ. X[5]
 オ. X[8]
 カ. X[10]

<設問2> 次の流れ図の説明を読み、図2の流れ図中の に入れるべき適切な字句を解答群から選べ。

[流れ図の説明]

配列 x へ格納するデータの位置を変数 k に求める関数 hash である。なお、データは変数 n に設定されており、格納する場所が無い場合(すべて使用中)は、変数 k に-1 を格納する。また、「%」は剰余を求める演算子である。

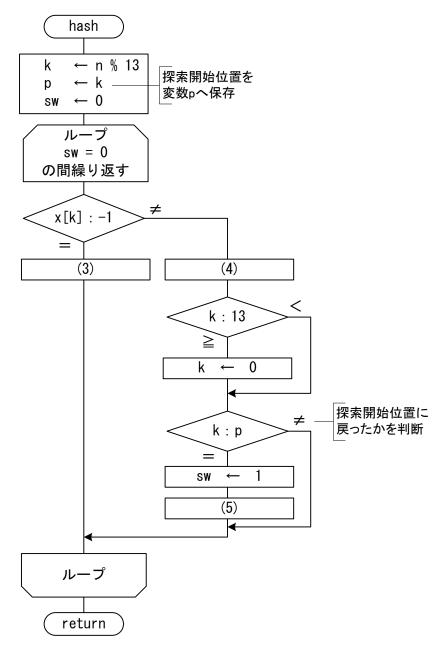


図2 流れ図

(3) ~ (5) の解答群

 $\mathcal{T}. k \leftarrow -1$

ウ. p ← k

オ. sw ← 0

エ. p ← p + 1

カ. sw ← 1